

日交研シリーズ A-824

令和2年度共同研究プロジェクト

「これからの道路交通政策－海外との違いを考える－」

刊行：2021年12月

これからの道路交通政策
－海外との違いを考える－

The Future of Road Traffic Policy

－ The Difference of Traffic Policies between Japan and Other Countries －

主査：高田邦道（日本大学名誉教授）

Kunimichi Takada

要 旨

本研究は、「これからの道路交通政策」を念頭に、モータリゼーション先進国といわれているアメリカおよびフランス、イギリス、ドイツなどの欧州諸国、あるいはこれらの先進国が資金的に、技術的に補助している発展途上国の具体的な方策やその方策の考え方を各委員の目を通して紹介、整理したものである。この中で、紹介された交通問題の処理方法、安全への考え方、交通行政の仕組み、新たな手法の採用、地区計画の中での交通管理手法、社会実験の方法とその考え方、交通問題への取り組み方、住民参加や住民の受け取り方などは、行政的にも、法体系的にも、習慣的にも、わが国と異なることが多いと考えられる。それでも、交通技術者が現場現場で対応する際、あるいは新しい事象の対応するときの道路管理、交通管理、運輸管理のヒントに供するものと考えられる。

キーワード：道路管理、交通管理、運輸管理

Key word : Road Management, Traffic Management, Transportation Management